



高山 賢二

質問

上水道や市道の住環境の整備は

答弁

どのような環境整備が必要か調査等をする

問

上水道の整備については、以前の答弁で「給水区域の見直しは宗像地区事務組合と調整する」とあったが、その後の進捗状況は。

答

人口減少地域への対応として必要な環境整備について、上水道の課題・要望を踏まえ調査等を行う。

問

未舗装の市道は地域でも管理している。自治会から草刈り等の要望が出たら、適宜対応するのか。

答

現在も多くの自治会から要望がある。きちんと対応していく。



津屋崎公民館解体後の跡地利用は

▼地域拠点整備について

問

カメラアステージ、津屋崎公民館、魚正跡地や津屋崎千軒を含めた地域拠点整備の全体計画は。

答

津屋崎地区の整備方針は、生活拠点、交通拠点のほか観光交流の活性化を図ることで地域活力の向上を目指している。民間・地域事業者や住民と調整し、取り組む。

▼中学校の運動部活動について

問

運動部活動の地域移行は、生徒が主役である。教育長の考えは。

答

主役である生徒が力をつけていくために役立つものと考えている。



横山 良雄

質問

新設中学校案を小中学校に変更しては

答弁

南小は増築や公園活用で過密緩和を図りたい

問

南小学校の児童生徒数が、100人以下になるのはいつか。

答

令和22年度とみている。

問

児童・生徒の過密化を15年も引きずることはよくない。四角に新設中学校を建てたとしても、福岡東中学校も教育環境整備が必要である。南小学校の過密緩和のために福岡東小学校（仮称）を新設し、その児童が東中に通えば東中の生徒も増え、市内中学校の平準化が図れる。児童・生徒に均等化した税金の使途を考えられないか。

▼市宮納骨堂建替えの周知について

問

建替計画の遅延は、予算と工期の拡大に繋がらないか。また、小学校や保育所の通学、送迎も不安との意見がある。住民への周知は。

答

改葬許可申請書の提出勧奨を重点とし、解体、新築工事に向け丁寧な説明と周知で安全を図る。

【その他の質問】

・ 防犯について  
・ 防災について



市宮納骨堂の建替えは安全周知を



中村 清隆

**質問** 障がい福祉等について  
の考えは

**答弁** 制度を勉強し取り組みをしていきたい

**問** 日常生活用具で、人工内耳体外器の補助廃止はあり得ないのでは。

**答** 一旦廃止にしたが、見直しの検討に入る予定である。

**問** がん治療に伴う、外見等に対するアピランスケア推進事業に取り組む考えは。

**答** 心理的な負担を軽減するという意味でも、新しい県事業の実施について前向きに検討していく必要があり、取り入れていければと考えている。

**問** ▼体育館の暑さ対策について  
エアコン設置に活用できる補助金はないのか。

**答** 学校施設環境改善交付金で、学校の体育施設、社会体育教育施設に充てることができるが、要件として断熱性確保があり、別途その工事が必要となる。また、補助金ではないが、避難所として、緊急防災・減災事業債がある。

**問** 宗像市立小中学校の全体体育館は避難所として、令和7年度までにエアコンを設置するが、本市は。

**答** 調査研究し、実現を推進したい。



医療向けウィッグ



人工内耳

障がい福祉の充実とがん治療対応のアピランス推進事業の実現を



秦 浩

**質問** 津屋崎中の新設校  
開校後の生徒数は

**答弁** 新設校開校後の生徒数は約1000人となる

**問** 現在の津屋崎中学校の生徒数と、令和9年度開校予定の新設校開校後の生徒数は。

**答** 令和4年5月時点での津屋崎中学校の生徒数は、447人である。新設校開校後の生徒数は、宮司に建設予定の新設小学校から津屋崎中学校に行くことになるので、1000人程度となる。

**問** 津屋崎中学校の生徒数が、新設校開校後に2倍の約1000人となる。今まで教育委員会が進めてきた過大規模校解消の政策と矛盾



令和9年度以降過大規模校が想定される津屋崎中学校

**問** 宮司地区に小中一貫校を建設した場合と、現在計画中の新設の小中学校と中学校1校ずつを建設した事業費は、どちらが低いのか。

**答** 事業費は小中一貫校の方が低い。

**答** 教育委員会としては、以前から1000人規模の中学校は進路等の問題で厳しいと考えてきた。しかし、新設校計画を立てていく中で様々な側面を検討した結果、過大な中学校ができることになって本当に申し訳ないと思っている。

していると思われるが、教育委員会の見解を伺う。



## 質問 商業活性化へ今後の市の政策は

### 答弁 経営発達支援計画と中小企業振興条例を制定

**問** 新型コロナウイルス感染症は、まだ収束の見通しが立たないが、経済活動を止めずに共存していく環境づくりを行わなければならない。中小企業振興の政策は。

**答** 令和6年度からの経営発達支援計画を、市と商工会が連名で策定する予定である。今後は、中小企業振興条例の制定についても協議することになっている。

**問** 他の自治体では、すでに中小企業振興条例を制定している。この条例の目的は「地方自治体の責務



蒲生 守



市と商工会がタッグを組んで施策立案を

を明らかにするとともに、中小企業の振興に関する施策の基本となる事項を条例として定めることにより、中小企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、中小企業の活性化並びに地域経済の発展につなげていくこと」としている。早期の条例制定を求めたいが市の見解は。

**答** この条例は制定するべきと考えている。スピード感を持ったスケジュールで、市の経済がしっかりと活性化する条例にしたい。

【その他の質問】  
ふるさと納税について

## 質問 夕陽館の民間移譲の進捗状況は

### 答弁 民間事業者へ利活用の調査をおこなっている

**問** 広報9月号で夕陽館の市民意見公募をしていたが、その理由は。

**答** 5月の説明会に参加できなかった方からも、今後の活用について意見を伺うために実施した。

**問** 観光を進める上で、地元にある九大水産実験所や水産高校との連携の取り組みはおこなったのか。

**答** おこなっていないので、今後、水産高校とは連携したい。

**問** 来年4月、別府市の立命館アジ



榎本 博



九大水産実験所や水産高校との連携は

ア太平洋大学に観光学部の新設が発表された。この学部は、地域づくりや社会起業、環境学、観光学などの科目を学び、現場での実践調査・分析を経て、社会に貢献できる人材を育てることを目的としている。就職先は、地域開発のプロジェクトマネージャー、国際公的機関、非政府組織（NGO）などを想定している。本市に必要なことは学校などの情報を収集し取り組むことではないか。

**答** 大学が参画してくれるとありがたい。今後、時代にあった企業誘致など、市として観光施策にどう取り組むか協議をしている。



福井 崇郎



質問

校区外通学にとこま  
で本気で取り組むか

答弁

調査研究をして拡大で  
きるように取り組む

問

過大規模校から校区外通学に応募した児童・生徒数が少ないが、現状は。

答

7月に市教育委員会で周知し、8月末日まで募集を行なった。上西郷小3人、神興東小2人の応募だった。この結果を重く受け止め、原因の検証等を行い、進めていく。

問

改善に向け、対象の児童・生徒と保護者にニーズ調査等を行う必要があると考えるが、取り組みは。

答

校区外通学は、過大規模校から



中学校も含めた過大規模校対策に向けて  
早期に実効性のある政策を

問

教育環境の保障・充実について  
教員の働き方改革にデジタルを活用・推進できるが、見解は。

答

業務改善等の効果が出ている。今後とも推進し、働き方改革に役立てていくことは重要である。

【その他の質問】

・市公共施設等総合管理計画および今後の財政見通しについて

質問

子どもが尊重されるしくみづくりは

答弁

今後の検討課題だが、  
今つくる段階でない

問

市内の学校でいじめを受けた児童・生徒の比率は、平成29年度1%であったものが令和3年度は8%と急増しているが、見解は。

答

件数の増加は、県教委から軽微なものも報告するよう指導を受けた結果だが、しっかりと対応する。

問

児童虐待相談件数は、令和2年度119件、令和3年度239件と急増している。要因は。

答

主な要因は心理的虐待（面前DV）相談件数の増加と考える。



戸田 進一



問

子どもを主体としてとらえ、子どもに必要な対応ができているかが大事な点である。見解は。

答

子どもの最善の利益を第一に考えた施策展開が大事な視点である。

問

国の「子ども基本法」制定等の動きを受けて、子ども施策の前提となる本市での条例制定は。

答

今後の検討課題だが、今すぐ条例をつくるという段階ではない。

【その他の質問】

・学校の過密化解消・緩和は  
・国保税の引き下げを



「子どもの最善の利益」を



質問

## ミニバスの利便性 向上への対策は

答弁

意見交換会等での市民の要望を参考にする

問

9月の地域説明会・意見交換会を通じて、どのように改善していくのか。より多くの参加者が集えるように、夕方以降の説明会を増やしてはどうか。

答

昨年4月より新路線で運行を開始している。意見交換会ならびに電話やメールでの意見・要望を検討して次期路線変更の参考としている。地域説明会に参加できない人のために、土曜日の午後に全体の説明会を開催している。

問

市民の利便性向上のため、今後



中村 晶代



屋根や椅子が設置されている  
カメラアステージバス停

のミニバスの取り組みは。

答

利用者の多いバス停に屋根や椅子などを設置したい。将来的には、デマンド交通の実証実験も視野に入れて研究を進めている。

問

▼今後の新型コロナウイルス感染症対策は  
陽性になったらどこに相談すればよいのか。今後の新たなワクチンの接種見通しは。

答

支援物資などの相談は福祉課、感染症に関する内容はいきいき健康課で受け付けている。オミクロン株対応のワクチン接種は、10月半ば以降の実施予定である。

質問

## 新設校基本計画の 住民説明会実施は

答弁

宮司郷づくり推進協議会の役員に説明を実施

問

基本計画が教育委員会のホームページに掲載されている。宮司に小学校、四角に中学校がなぜ必要か。市の方針や理念も書かれておらず、必要な資料が足りないため分かりにくい。対象校区の児童・生徒や保護者等への説明会は、一日も早く実施すべきではないか。

答

保護者等への説明および周知は、新設校を含む市全体の財政見直しを作成し、市議会に説明した後、1〜3月の間に実施したいと考えている。よりよい説明方法を検討して行いたい。



田中 純子



体調激変の早期把握に有効な  
パルスオキシメーターの配布

▼新型コロナウイルス感染症に関する市独自の支援について

問

自宅療養者への食料品や日用品の配送支援がある。症状や季節に合わせて、内容の変更ができないか。また、肺炎の早期発見に有効なパルスオキシメーターを、市の支援として配布する考えはないか。

答

食料品等の見直しも考え、委託事業者と相談しながらできる範囲の改善をしていく。現時点では、パルスオキシメーターの購入予定はないが、重症化リスクの高い人には、備蓄品の一つとして日頃より準備して頂く事も、一つの手立てになるのではと考えている。

# 福津市議会議員選挙とその後の流れを紹介

市議会議員選挙 12月18日告示・25日投票

投票って何歳からできるの？  
何歳から選挙に立候補できる？

満18歳以上の日本国民で、投票日までに3か月以上福津市に住んでいる人です。投票日までに上記の条件で満25歳以上を迎える人は立候補できます。

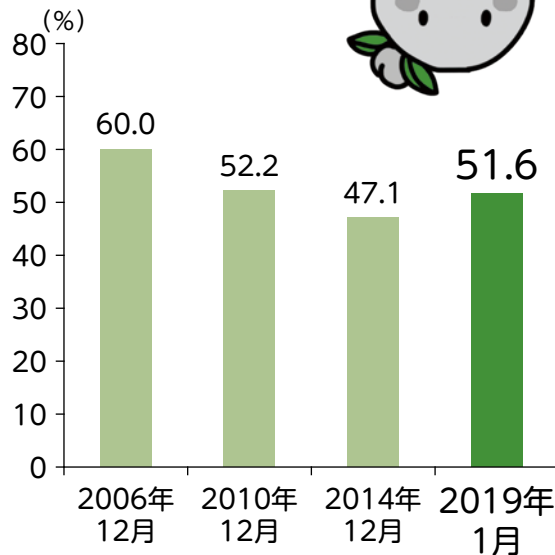


福津市議会議員選挙はどうして  
年末、年始に行われているの？



福津市は2005年1月24日に福間町と津屋崎町とが合併しました。議員の任期も合併した日からとなっており、任期の1か月前からしか選挙ができないからです。

## 福津市議会議員選挙の投票率



## 当選から 3月定例会まで

12月26日

- 当選証書授与
- 現在の議員任期は令和5年1月23日まで

令和5年  
1月24日～

- 当選した議員の任期が開始  
(令和9年1月23日まで)

臨時議会  
2月上旬ごろ

- 議長、副議長の決定
- 常任委員会・特別委員会の委員を決定後、委員長・副委員長を決定
- 監査委員、一部事務組合議会議員なども決定

3月定例会  
2月20日～

- 一般質問、総括質疑
- 令和5年度予算の審議

12月19日～24日までの  
期間は期日前投票がで  
きます。投票日までに投票  
を行いましょう。



議長や副議長は  
どうやって決まるの？  
委員長の決め方とは  
違うの？



議長と副議長は、議員による投票で決まります。  
委員長、副委員長は、各委員会において互選で決定します。

# 議会を傍聴してみませんか

## 次回定例会のお知らせ

**11月22日(火) 開会**

**12月 8日(木) 閉会予定**

日程等は変更になる場合があります。  
また、新型コロナウイルス感染症対策のため、  
傍聴人数を制限させていただく場合が  
あります。

最新情報はこちらへ。



## 議会の動画を配信しています

本会議の様子をインターネットで生中継・録画  
配信しています。録画中継は議会閉会后、概ね  
10日以内に配信します。

※スマートフォン・タブレットで  
も視聴ができます。



## 今後の定例会の予定

3月定例会

令和5年 **2月20日(月)開会**

## 託児サービスがあります

傍聴希望日の5日前まで(土・日・祝日除く)  
のお申し込みが必要です。託児料は300円です。  
詳しくは、議会事務局(43-8144)にお尋ねく  
ださい。

## 陳情・請願の受付締切

12月定例会の受付締切は、11月11日(金)正午です。

ふんちゃんを探せ！  
ふんちゃんクイズ 答え

① 23億6230万円  
② 10人  
③ ふくとぴあ  
④ 51・6%

今回は、宮地嶽神社に参拝する家族の暖かさや  
秋の風景が描かれており、心のありようが表現さ  
れているように感じる構図になっています。そこ  
で、作者の作画に向けた思いをご紹介します。  
〈小田さんのコメント〉  
宮地嶽神社にはいつとはなく、気が向いたとき  
に参拝させてもらっています。数年前の11月に訪  
れた時、境内に菊の花が奉納されていて、とても  
美しかったので写真に収めていました。今回は、  
その時の秋らしい風景や参拝されている方々の和  
やかな表情、家族の温もりを思い浮かべながら、  
表紙絵として描きました。  
宮地嶽神社に感謝の気持ちと、世の中が平和で  
ありますようにとの願いを込めて…。



作者 おだ ちよみ 小田 千代美  
住所 若木台在住  
職業 主婦

## 議会広報調査特別委員会

|       |       |       |      |
|-------|-------|-------|------|
| 発行責任者 | 委員長   | 副委員長  | 委員   |
| 江上 隆行 | 福井 崇郎 | 中村 晶代 | 秦 浩二 |
| 下尾 昭博 | 八尋 浩弘 | 尾島 武博 |      |

(下山 昭博)

現委員会メンバーで編集作  
業に取り組んで2年が過ぎよ  
うとしています。この間、委  
員長を中心に特集のあり方や  
表記等に工夫をしてきました。  
特集を通して福津市議会の様  
子が少なからず伝わっている  
のではないかと感じています。  
また、議会だよりに関する  
アンケートでのご助言も参考  
にしながら、見やすく読みや  
すい紙面作りにも力を注いで  
きました。まだまだ改善点も  
ありますので、読者の皆様の  
声をお聞きしながら編集作業  
を進めていきたいと思います。  
今後とも、読者の皆様のご  
支援ご協力、よろしくお願  
いいたしまして筆をおきたいと  
思います。

## 編集後記